

第2次立川市スポーツ推進計画(令和2年度)の実施状況

基本方針1 市民のライフステージに応じたスポーツの推進

全ての市民が年齢や性別、障害の有無に関わらず、生涯にわたって日常的にスポーツに親しみことができ、体力の維持向上や健やかな心身を育むことができる生涯スポーツのまちづくりを推進します。そのために、市民の体力や年齢、興味、関心の変化などに応じ、子どもから高齢者までライフステージに応じたスポーツ施策を展開します。

成果指標	調査手法	目標値 (R6年度)	実績 (R2年度)
週1回以上スポーツを行っている市民の割合(成人)	市民満足度調査	70.00%	48.30%
週1回以上スポーツを行っている市民の割合(障害者)	立川市障害福祉計画策定等の意識調査	40.00%	30.70%

施策名	(1)子どものスポーツの推進
施策の内容 子どもの体力は、文部科学省及びスポーツ庁が実施する「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(全国体力テスト)」によると、30年前と比較してほとんどのテスト項目において下回っている状況が続いています。この原因として、スポーツや外遊びの場所・時間の減少、急速な情報化による情報機器に接する時間の増加、行動範囲が狭まっていることなどが指摘されています。 また、積極的にスポーツをする子どもとそうでない子どもの二極化がおきています。そのため、スポーツをしない子どもが身近な場所で気軽にスポーツに取り組めるよう、地域と連携して、地域での子どものスポーツ活動を推進します。 取組事業 ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ普及事業、地域スポーツ教室、市民健康づくり教室) ・競技会等の開催・派遣事業(スポーツ推進委員、立川シティハーフマラソン、小学生クラブ交流) ・「立川市アクティブプラン to2020」の推進 ・東京女子体育大学との連携 ・運動遊びや補助運動などの「一校一取組運動」 ・中学校部活動外部指導員による部活動の技術指導	

実施状況

なわとびチャンピオン大会や立川シティハーフマラソンなど、多人数が集まる大会や、スペースの限られた教室等は新型コロナウイルスの影響で中止となった。年度の後半からは、種目や教室ごとに検討し、規模を縮小するなどの対策をとり開催している。

学校教育の中では、各校独自の工夫を行い、全小・中学校で「一校一取組運動」を継続して行っている。また、「立川市アクティブプランto2020」においては、全小・中学校でオリンピック・パラリンピック学習を35時間程度実施し、地域の特色をいかして、清掃ボランティアやアスリートを招いての授業を行うなどしている。特に、東京女子体育大学との連携の一つであるオリンピック派遣は、7校で実現し、アスリートの技術に触れるだけでなく、夢や希望をもって努力することの大切さについて学ぶことができた。

子ども対象のスポーツ事業の開催

(延べ参加者数)

番号	事業名	令和2年度
①	市民体育館における各種教室	386
②	ソフトテニス教室	155
③	ジュニア体力競技力向上事業	1,439
④	小学生クラブ交流大会	384
⑤	なわとび検定会	59
⑥	小学生姿勢教室	39組81名
⑦	泉市民体育館まつり	548
⑧	なわとびチャンピオン大会	中止
⑨	立川シティハーフマラソン3kmレース/ 親子ペアレース	中止
合 計		3,052

【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況

子ども対象のスポーツ事業の開催

(延べ参加者数)

番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①	市民体育館における各種教室	37,551	38,526	44,325	48,827	34,921
②	ソフトテニス教室	201	261	197	182	187
③	ジュニア体力競技力向上事業	950	812	757	1,449	1,707
④	小学生クラブ交流大会	1,000	1,000	1,054	1,054	1,182
⑤	なわとび検定会	482	484	630	484	394
⑥	小学生姿勢教室	-	(30組)61	(27組)58	(66組)139	(69組)149
⑦	泉市民体育館まつり	-	289	461	704	401
⑧	なわとびチャンピオン大会	458	355	334	405	260
⑨	立川シティハーフマラソン3kmレース/ 親子ペアレース	1,791	1,922	1,854	1,607	中止
合 計		42,433	43,720	49,670	54,851	39,201

施策名	(2)成人や子育て世代のスポーツの推進
施策の内容	30～40歳代のスポーツ実施率が低いため、隙間時間の活用や気軽に始められるスポーツ等を推進し、スポーツ実施率の向上を図ります。また、引き続き、泉・柴崎両市民体育館で成人や子育て世代のニーズに合った各種スポーツ教室等を実施します。 取組事業 ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・スポーツ普及奨励活動事業(ウォーキング事業、ラジオ体操会、スポーツ普及事業 他) ・成人対象事業(地域活性化講座) ・子育て世代へのスポーツの参加促進 ・スポーツに対する意識改革

実施状況

多人数が集まるイベントは、概ね中止または縮小して実施をしたとなった。地域活性化講座「ママビクス＆ベビーマッサージ」は定員、時間とも縮小しての実施となった。コロナ禍で、外出が難しい中、赤ちゃんをもつ母親同士が交流できた。講師が骨盤の引き締め体操や、良い姿勢の保ち方を指導して、参加者にリフレッシュしてもらうことができた。

各種スポーツ関連教室、イベントの開催

(延べ参加者数)

番号	事業名	令和2年度
①	体力年齢測定会	中止
②	市民あるけあるけ運動	中止
③	ラジオ体操・みんなの体操会	38
④	ラジオ体操講習会	中止
⑤	地域活性化講座「ママビクス＆ベビーマッサージ」	6
合 計		44

【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況

各種スポーツ関連教室、イベントの開催

(延べ参加者数)

番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①	体力年齢測定会	38	47	52	31	22
②	市民あるけあるけ運動	142	164	43	49	55
③	ラジオ体操・みんなの体操会	1,000	277	250	175	140
④	ラジオ体操講習会	-	66	57	32	47
⑤	成人対象事業「ママビクス＆ベビーマッサージ」	140	118	160	146	146
合 計		1,320	672	562	433	410

※市民あるけあるけ運動は、平成28年度まで年2回、平成29年度より年1回

施策名	(3)高齢者のスポーツの推進
施策の内容	
超高齢社会を迎え、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、「健康寿命を延ばすこと」が必要なことから、スポーツを通じた高齢者の体力づくりや生きがいづくりが求められています。このため、高齢者を対象とした事業については、そのニーズや健康状態に配慮しながら実施します。 また、福祉会館等における健康づくりの場の提供などを通じて、気軽にスポーツに親しむことができる機会を充実します	
取組事業 ・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・スポーツ普及奨励活動事業(ウォーキング事業、市民健康づくり教室) ・競技会等の開催・派遣事業(スポーツ推進委員、スポレクフェスタ) ・社会参加と生きがいづくり促進 ・一般介護予防事業 ・高齢者対象事業(寿教室) ・ウォーキングマップの活用促進	
実施状況	
・ウォーキングイベントや、室内で集まる状況が懸念される体力年齢測定会は中止となった。 ・年度後半からは、規模縮小やスペースを広く取るなど感染症対策を講じて、体力アップ体操教室を実施した。(延べ146人参加) ・スポレクフェスタは、各競技の実施状況に合わせて開催の可否を判断し一部競技は開催することができた。(延べ902人参加) ・ウォーキングマップの活用促進として、自発的に健康づくり活動を行う健康づくり推進員(健康ささえ隊)を養成、支援を行っており、市内6コースのウォーキングルートを設定しHP等で公表するとともにウォーキングマップを作成し、イベントや市内公共施設等で配布を行っている。 ・社会参加と生きがいづくり促進事業は以下の内容で実施した。 ＜シルバー大学講座＞ 健康吹矢、ゲートボール、ターゲットバードゴルフ、ダンス ＜福祉会館保健講座＞ 東京女子体育大学保健講座「楽しく元気を目指せ健康づくり」、頭と身体を元気に～脳活性化体操シナプソロジー～、やさしい太極拳、いきいき体操！～おはなしと体操～ ・介護予防事業では、介護予防に取り組むきっかけづくりのため、65歳以上の市民を対象に地域体操クラブ事業を実施し、終了後の自主化についても支援を行った。 また、自主化したグループ等へは健康体操応援リーダーを派遣して継続支援を行うとともに、令和2年度からは、地域リハビリテーション活動支援事業を開始し、地域で活動する自主グループへリハビリテーション専門職を派遣して効果測定や活動継続の支援を強化した。 【一般介護予防事業】 地域体操クラブ 6クラス(箇所)51名 健康体操応援リーダー派遣 派遣団体9団体239名 地域リハビリテーション活動支援 リハビリテーション専門職派遣団体数16団体	

【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況

高齢者対象スポーツ事業の開催		(延べ参加者数)				
番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①	市民高齢者2万歩ハイク	85	66	67	51	36
②	市民あるけあるけ運動(再掲)	142	164	43	49	55
③	筋力アップ貯筋(体力アップ)体操教室	208	192	190	186	181
④	体力年齢測定会(再掲)	38	47	52	31	22
⑤	ラジオ体操・みんなの体操会(再掲)	1,000	277	250	175	140
⑥	ラジオ体操講習会(再掲)	-	66	57	32	47
⑦	スポレクフェスタ	2,603	2,413	2,419	2,110	2,156
⑧	保健講座「やさしいヨガ教室」	156	133	117	196	137
⑨	保健講座「楽しく元気を目指せ健康づくり」	45	38	38	36	18
⑩	保健講座「いきいき体操！」	39	47	28	58	40
⑪	保健講座「やさしい健康気功」	118	128	76	122	69
⑫	保健講座「やさしい太極拳」	128	68	134	211	121
⑬	保健講座「はじめよう！ポールウォーキング」	-	30	38	18	-
⑭	保健講座「正しい姿勢で歩こう！ポールウォーキング」	-	62	-	-	-
⑮	保健講座「はじめてのミニテニス」	-	60	-	-	-
⑯	保健講座「はじめてのターゲットバードゴルフ」	-	43	-	-	-
⑰	保健講座「シナプソロジー」	-	-	-	48	34
⑱	一般介護予防事業「地域体操クラブ」	-	319	166	90	81
⑲	一般介護予防事業「健康体操応援リーダー等派遣事業」	-	30	70	132	267
⑳	高齢者対象事業「寿教室」	12,453	13,210	12,202	11,507	11,900
合 計		17,015	17,393	15,947	15,052	15,304

※筋力アップ貯筋体操教室は平成30年度より体力アップ体操教室に名称変更

施策名	(4)障害者のスポーツの推進																																																												
施策の内容																																																													
障害者スポーツは東京2020パラリンピック競技大会の開催を契機として、障害者スポーツやアスリートの活躍がメディアで取り上げられることが多くなり、認知度が向上しています。 また、身近な場所で体験ができる機会や、泉・柴崎両市民体育館で教室を実施するなど、市民が障害者スポーツに参加できる機会が増えています。引き続き、障害者が参加しやすい施設運営や事業の実施と、障害者スポーツの理解・啓発を進めます。																																																													
取組事業																																																													
・泉市民体育館管理運営 柴崎市民体育館管理運営 ・スポーツ普及奨励活動事業(障害者スポーツ事業) ・社会体育関係委員会運営(スポーツ推進委員) ・障害者スポーツ大会負担金																																																													
実施状況																																																													
イベントは概ね中止とした。 チャレンジスポーツ教室は、対象の障害者団体の要望に合わせて、少人数での開催や、オンラインでも参加者が楽しんで体を動かすことができる工夫をし、オンライン教室を開催した。																																																													
障害者スポーツ教室、イベントの開催(延べ参加者数) <table><tr><th>番号</th><th>事業名</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>①</td><td>ブラインドサッカー体験会</td><td>中止</td></tr><tr><td>②</td><td>スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会</td><td>中止</td></tr><tr><td>③</td><td>ハンディ水泳教室</td><td>中止</td></tr><tr><td>④</td><td>チャレンジスポーツ教室</td><td>196</td></tr><tr><td>⑤</td><td>障害者スポーツイベント</td><td>中止</td></tr><tr><td>⑥</td><td>障害者スポーツ大会</td><td>中止</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>196</td></tr></table>						番号	事業名	令和2年度	①	ブラインドサッカー体験会	中止	②	スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会	中止	③	ハンディ水泳教室	中止	④	チャレンジスポーツ教室	196	⑤	障害者スポーツイベント	中止	⑥	障害者スポーツ大会	中止	合 計		196																																
番号	事業名	令和2年度																																																											
①	ブラインドサッカー体験会	中止																																																											
②	スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会	中止																																																											
③	ハンディ水泳教室	中止																																																											
④	チャレンジスポーツ教室	196																																																											
⑤	障害者スポーツイベント	中止																																																											
⑥	障害者スポーツ大会	中止																																																											
合 計		196																																																											
ボッチャ用具の貸出 <table><tr><th>内容</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>ボールセット</td><td>9</td></tr><tr><td>ランプ</td><td>0</td></tr></table>						内容	令和2年度	ボールセット	9	ランプ	0																																																		
内容	令和2年度																																																												
ボールセット	9																																																												
ランプ	0																																																												
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況																																																													
障害者スポーツ教室、イベントの開催(延べ参加者数) <table><tr><th>番号</th><th>事業名</th><th>平成27年度</th><th>平成28年度</th><th>平成29年度</th><th>平成30年度</th><th>平成31年度</th></tr><tr><td>①</td><td>ブラインドサッカー体験会</td><td>154</td><td>867</td><td>767</td><td>600</td><td>364</td></tr><tr><td>②</td><td>スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会</td><td>51</td><td>33</td><td>29</td><td>27</td><td>42</td></tr><tr><td>③</td><td>ハンディ水泳教室</td><td>108</td><td>138</td><td>433</td><td>107</td><td>59</td></tr><tr><td>④</td><td>チャレンジスポーツ教室</td><td>129</td><td>597</td><td>665</td><td>723</td><td>514</td></tr><tr><td>⑤</td><td>障害者スポーツイベント</td><td>81</td><td>211</td><td>224</td><td>167</td><td>97</td></tr><tr><td>⑥</td><td>障害者スポーツ大会</td><td>578</td><td>616</td><td>578</td><td>598</td><td>632</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>1,101</td><td>2,462</td><td>2,696</td><td>2,222</td><td>1,708</td></tr></table>						番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	①	ブラインドサッカー体験会	154	867	767	600	364	②	スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会	51	33	29	27	42	③	ハンディ水泳教室	108	138	433	107	59	④	チャレンジスポーツ教室	129	597	665	723	514	⑤	障害者スポーツイベント	81	211	224	167	97	⑥	障害者スポーツ大会	578	616	578	598	632	合 計		1,101	2,462	2,696	2,222	1,708
番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度																																																							
①	ブラインドサッカー体験会	154	867	767	600	364																																																							
②	スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会	51	33	29	27	42																																																							
③	ハンディ水泳教室	108	138	433	107	59																																																							
④	チャレンジスポーツ教室	129	597	665	723	514																																																							
⑤	障害者スポーツイベント	81	211	224	167	97																																																							
⑥	障害者スポーツ大会	578	616	578	598	632																																																							
合 計		1,101	2,462	2,696	2,222	1,708																																																							
ボッチャ用具の貸出 <table><tr><th>内容</th><th>平成27年度</th><th>平成28年度</th><th>平成29年度</th><th>平成30年度</th><th>平成31年度</th></tr><tr><td>ボールセット</td><td>(1団体) 1セット</td><td>(3団体) 4セット</td><td>(39団体) 74セット</td><td>(33団体) 62セット</td><td>(28団体) 48セット</td></tr><tr><td>ランプ</td><td>(1団体) 1セット</td><td>(2団体) 3個</td><td>(16団体) 18個</td><td>(3団体) 7個</td><td>(1団体) 2個</td></tr></table>						内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	ボールセット	(1団体) 1セット	(3団体) 4セット	(39団体) 74セット	(33団体) 62セット	(28団体) 48セット	ランプ	(1団体) 1セット	(2団体) 3個	(16団体) 18個	(3団体) 7個	(1団体) 2個																																						
内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度																																																								
ボールセット	(1団体) 1セット	(3団体) 4セット	(39団体) 74セット	(33団体) 62セット	(28団体) 48セット																																																								
ランプ	(1団体) 1セット	(2団体) 3個	(16団体) 18個	(3団体) 7個	(1団体) 2個																																																								

基本方針2 交流と連携による地域スポーツの推進

スポーツには、地域コミュニティの醸成や地域の活性化といった市民の参加・交流の機会拡充などの効果が期待されています。こうしたスポーツの効果を活用し、スポーツを通して、地域でのふれあいや地域社会への参加が促進され、地域での交流が深まるまちを目指します。

また、立川シティハーフマラソンへの認知度を高めるとともに、市内のプロスポーツチーム等と連携を強化し、地域・経済の活力を高めることにより、本市の魅力づくりにつながる取組を推進します。

成果指標	調査手法	目標値 (R6年度)	実績 (R2年度)
地域スポーツ教室参加者数	事業実績報告	11,000人	3,329人
立川シティハーフマラソン参加者の総合評価	RUNETの総合評価	75.0点	中止

施策名	(1) 地域スポーツクラブの支援				
施策の内容					
市民が身近な地域で主体的にスポーツに親しむには、地域スポーツクラブの果たす役割は重要となっています。引き続き、地域スポーツクラブの活動の充実・活性化を進めるため支援を継続します。 本市では、平成23(2011)年12月に、市内の12地区体育会が東京都から地域スポーツクラブの認証を受け、活動しています。今後は、令和3(2021)年4月から総合型地域スポーツクラブ※の登録・認証制度の運用開始が予定されているため、各地区体育会と登録・認証に向けて、具体的な支援内容等を協議していきます。					
取組事業					
・スポーツ普及奨励活動事業(地域スポーツ教室)					
実施状況					
各地区ごとに、開催の可否を判断しながら実施をした。ゴールドマッチなど、接触の多い競技は実施することができなかったが、ボッチャなどを数地区で実施できた。			地域スポーツ教室の開催		
			令和2年度		
延べ参加者数			3,329		
開催回数			350		
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況					
地域スポーツクラブの支援					
地域スポーツ教室の開催					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
延べ参加者数	11,068	9,706	10,138	7,025	6,266
開催回数	1,058	876	949	608	636

施策名	(2)地域スポーツ団体との連携によるスポーツ振興・競技力向上の推進																																														
施策の内容																																															
体育協会の主管による立川市民体育大会については、各競技団体が様々な競技を展開し、小学生から成人まで多くの参加者があり、順位を競うことにより競技力の向上に役立っています。近年では、地域のつながりが希薄化していることから、参加者やスタッフの確保が課題となっています。地域でスポーツを楽しむ市民の活動の活性化を進めるため、地域団体の主体的な活動や広域大会への出場を継続して支援します。 また、プロスポーツ団体との連携が進んでいることや、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、トップアスリートに接することができる機会が増加しています。この機会を生かし、市内競技団体と連携して、スポーツに親しむ市民のスポーツ継続へのモチベーションアップ、競技力向上につなげていきます。																																															
取組事業																																															
・競技会等の開催・派遣事業(市民体育大会、選手派遣)																																															
・体育団体・自主グループ育成(総合団体育成補助金交付事業)																																															
体育団体・自主グループ育成(競技団体補助金)																																															
・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ普及事業 他)																																															
実施状況																																															
市民大会は、各団体で開催の可否を判断し一部開催した。 都民大会は中止となった。																																															
競技スポーツの振興事業 (延べ参加者数)																																															
<table><tr><th>事業名</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>市民体育大会</td><td>5,401</td></tr><tr><td>アスリートスポーツ教室</td><td>106</td></tr><tr><td>泉市民体育館まつり(再掲)</td><td>548</td></tr><tr><td>都民体育大会</td><td>中止</td></tr><tr><td>都民生涯スポーツ大会</td><td>91</td></tr><tr><td>合 計</td><td>6,146</td></tr></table>						事業名	令和2年度	市民体育大会	5,401	アスリートスポーツ教室	106	泉市民体育館まつり(再掲)	548	都民体育大会	中止	都民生涯スポーツ大会	91	合 計	6,146																												
事業名	令和2年度																																														
市民体育大会	5,401																																														
アスリートスポーツ教室	106																																														
泉市民体育館まつり(再掲)	548																																														
都民体育大会	中止																																														
都民生涯スポーツ大会	91																																														
合 計	6,146																																														
※アスリートスポーツ教室は、平成29年度からの新規事業																																															
競技団体補助金																																															
<table><tr><th></th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>補助対象の団体数</td><td>6</td></tr></table>							令和2年度	補助対象の団体数	6																																						
	令和2年度																																														
補助対象の団体数	6																																														
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況																																															
地域スポーツ団体との連携によるスポーツ振興・競技力向上の推進																																															
競技スポーツの振興事業 (延べ参加者数)																																															
<table><tr><th>事業名</th><th>平成27年度</th><th>平成28年度</th><th>平成29年度</th><th>平成30年度</th><th>平成31年度</th></tr><tr><td>市民体育大会</td><td>25,405</td><td>26,069</td><td>23,550</td><td>22,712</td><td>17,552</td></tr><tr><td>アスリートスポーツ教室</td><td>-</td><td>-</td><td>63</td><td>138</td><td>149</td></tr><tr><td>泉市民体育館まつり(再掲)</td><td>-</td><td>289</td><td>461</td><td>704</td><td>401</td></tr><tr><td>都民体育大会</td><td>347</td><td>354</td><td>327</td><td>288</td><td>304</td></tr><tr><td>都民生涯スポーツ大会</td><td>136</td><td>148</td><td>151</td><td>145</td><td>155</td></tr><tr><td>合 計</td><td>25,888</td><td>26,860</td><td>24,552</td><td>23,987</td><td>18,561</td></tr></table>						事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	市民体育大会	25,405	26,069	23,550	22,712	17,552	アスリートスポーツ教室	-	-	63	138	149	泉市民体育館まつり(再掲)	-	289	461	704	401	都民体育大会	347	354	327	288	304	都民生涯スポーツ大会	136	148	151	145	155	合 計	25,888	26,860	24,552	23,987	18,561
事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度																																										
市民体育大会	25,405	26,069	23,550	22,712	17,552																																										
アスリートスポーツ教室	-	-	63	138	149																																										
泉市民体育館まつり(再掲)	-	289	461	704	401																																										
都民体育大会	347	354	327	288	304																																										
都民生涯スポーツ大会	136	148	151	145	155																																										
合 計	25,888	26,860	24,552	23,987	18,561																																										
※アスリートスポーツ教室は、平成29年度からの新規事業																																															
競技団体補助金																																															
<table><tr><th></th><th>平成27年度</th><th>平成28年度</th><th>平成29年度</th><th>平成30年度</th><th>平成31年度</th></tr><tr><td>補助対象の団体数</td><td>21</td><td>21</td><td>21</td><td>21</td><td>20</td></tr></table>							平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	補助対象の団体数	21	21	21	21	20																														
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度																																										
補助対象の団体数	21	21	21	21	20																																										

施策名	(3)地域におけるスポーツの推進				
施策の内容					
現在、地域では地区体育会のほかに、子ども会や青少年健全育成地区委員会、学校などさまざまな団体がスポーツ活動を行っています。このような地域団体が連携して、地域の特色を生かしたスポーツ活動に取り組むことが今後一層期待されます。 引き続き、庁内関係課と連携し、各種団体の地域における事業展開を支援します。					
取組事業					
・スポーツ普及奨励活動事業（地域スポーツ教室） ・地区子ども会連合会が実施するスポーツ大会等の事業					
実施状況					
・地域スポーツ教室は、一部中止、または縮小して実施した。 ・地区子ども会連合会が実施したボーリング大会、スケート大会を支援した。			地域スポーツ教室の開催		
				令和2年度	
			延べ参加者数	3,329	
			開催回数	350	
【参考】スポーツ推進計画（平成27～平成31年度）の実施状況					
地域スポーツ教室の開催					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
延べ参加者数	11,068	9,706	10,138	7,025	6,266
開催回数	1,058	876	949	608	636

施策名	(4) ニュースポーツによるスポーツの推進
施策の内容	
ニュースポーツとは、近年新たに考案されたり、古くからある競技スポーツを変形するなどしてできた軽スポーツの総称で、子どもから高齢者まで誰でも手軽に楽しめるのが特長です。これまでも本市発祥の「ミニテニス」や「ソフトバレーボール」の普及を、地区体育会やスポーツ推進委員協議会と連携して取り組んできました。 今後は新たなニュースポーツを提案し、年代を問わず誰でも簡単に取り組めるニュースポーツを推進し、スポーツ参画人口を増やしていきます。	
取組事業 ・競技会等の開催・派遣事業(スポーツ推進委員) ・スポーツ普及奨励活動事業(地域スポーツ教室) ・スポーツ普及奨励活動事業(スポーツ普及事業 他)	
実施状況	
新たな種目として、ゴールドッチの体験会や地域スポーツ教室での実施を予定していたが、接触の多い競技であることなどから、中止となった。	

【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況					
ニュースポーツ振興事業			(延べ参加者数)		
事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ソフトバレーボール大会	208	213	195	-	-
ニュースポーツ体験会(ゴールドッチ体験会)	-	-	-	128	161
合 計	208	213	195	128	161
※ソフトバレーボール大会は平成29年度(第12回)で終了し、平成30年度より新たな種目の体験会を開催					

施策名	(5)立川シティハーフマラソンの推進				
施策の内容					
子どもから大人まで気軽に参加できる市民マラソンとして、市民のスポーツ振興はもとより、多様な交流や健康づくりとともに、地域の活性化にもつながる立川シティハーフマラソンの充実に向け取り組みます。					
取組事業					
・競技会等の開催・派遣事業(立川シティハーフマラソン)					
・庁内各課に依頼し、大会の主要部署の担当やボランティアの取りまとめ					
実施状況					
感染症対策を十分に講じることは困難と判断し、中止とした。					
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況					
立川シティハーフマラソン					(参加者数)
種目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ハーフマラソン(一般)	6,641	6,637	6,809	6,578	中止
ハーフマラソン(学生)	1,042	1,044	1,018	919	
3kmレース	1,845	1,968	1,849	1,627	
親子ペアレース	518	518	584	532	
合 計	10,046	10,167	10,260	9,656	

施策名	(6)プロスポーツチーム等との連携によるスポーツの推進
施策の内容	プロスポーツチームの試合観戦やトップレベルの選手のプレーを観ることは、市民がスポーツを通じて感動と興奮を感じ、自らスポーツに親しむきっかけになります。 本市では、平成29(2017)年にアルバルク東京やTACHIKAWA DICE.EXE(立川ダイス)と、地域社会の発展及び振興を図ることを目的に相互協力協定を締結し、市内の小中学校でトップレベルの選手の指導に触れる機会が得られるなど、連携と交流を進めました。 また、平成27(2015)年には、東京女子体育大学・東京女子体育短期大学と文化、教育、学術、スポーツ等の分野において、地域の発展と人材の育成に寄与するため、包括的な連携・協力に関する協定を締結し、教育をはじめとしたさまざまな行政分野で連携・協力が進みました。 今後もプロスポーツチームや大学との連携を進め、市民にプロスポーツチームに関する情報提供やスポーツを通じた大学との新たな連携事業を検討することにより、スポーツへの関心と魅力を高めていくとともに、地域経済の活性化や観光振興、地域への愛着心の向上を図ります。 取組事業 ・観光振興事業(来街者受入環境整備) ・東京女子体育大学・東京女子体育短期大学との包括的な連携・協力に関する協定に基づく連携事業の推進 ・立川プロスポーツ連絡会との連携 ・プロスポーツチームとの連携に関する情報共有と窓口の一本化
実施状況	・東京ヴェルディホームタウンデーを開催し、市民を優待 ・令和2年度立川プロスポーツ連絡会との連携事業は、令和2年12月～令和3年3月にJR立川駅と連携し、「スポーツで立川を盛り上げよう！」事業を実施した。事業内容は、JR立川駅券売机上スペースへの機運醸成広告掲載及び同コンコース内の選手等身大パネル掲出、Twitterプレゼントキャンペーンを実施し、立川をホームにもつスポーツチームの資源及びスポーツ自体が持つクリーンなイメージを活用した市のPRを実施した。
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況	※【施策名】トップアスリートによるスポーツの推進 ①東京ヴェルディホームタウンデーを開催 ②Bリーグアルバルク東京、3×3バスケットボール立川ダイスと相互協力協定を締結 ③泉体育館においてB3八王子トレインズの試合を開催(H29まで)、3×3立川ダイスやBリーグアルバルク東京、立川・府中アスレティックFCが本市をホームタウンとしたことで、身近な場所でトップアスリートによるプレーを観戦できる機会が増加した。 ④H29年度よりアスリートスポーツ教室を開催。全国レベルの指導者による教室を実施。 ⑤東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催を契機として、オリンピック・パラリンピアンを小中学校やスポーツ教室に派遣し、講演や直接指導を受けるなどの機会を設けた。

基本方針3 スポーツ環境の充実

市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツに親しむことができるまちを目指します。そのために、老朽化した市の体育施設や学校施設を適切に維持管理・改修し、生活に身近な場所でスポーツを楽しめる環境整備に取り組みます。

また、適切な指導・助言を行うことができる専門性の高い人材育成等に取り組むとともに、庁内の関連課と連携して運動やスポーツの習慣づけを行うことで、市民の健康づくりに寄与する施策を推進します。

成果指標	調査手法	目標値 (R6年度)	実績 (R2年度)
市体育施設利用者数	事業実績報告	1,070,000人	419,046人
学校開放利用者数 (遊び場・校庭・体育館)	事業実績報告	448,000人	250,786人

施策名	(1)既存スポーツ施設等の整備・充実				
施策の内容					
既存施設のさらなる有効活用のため、ソフトとハードの両面から、誰もが利用しやすい施設環境整備に取り組めます。また、施設老朽化に対応し、持続可能なスポーツ環境を提供していくため、施設の適切な維持管理に努めるとともに、将来を見据えた屋外体育施設のあり方の検討を進めます。					
取組事業					
・利用者拡大の促進					
・屋外体育施設のあり方検討					
・立川公園陸上競技場の改修工事					
・練成館の老朽化への対応					
・熱中症への対応					
・屋外体育施設の利用時間の延長の検討					
実施状況					
感染症対策として、施設の利用休止や利用時間短縮、利用人数制限等を実施したこと、利用者・利用団体の活動自粛等により、利用者数は減少となった。 屋内、屋外体育施設全般の今後のあり方を示す「体育施設のあり方」の策定に向け、庁内検討を進めた。					
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況					
市体育施設利用者数					
項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
市体育施設利用者数	1,088,917	1,121,377	1,090,670	1,064,891	996,004

施策名	(2)学校施設の有効活用					
施策の内容						
地域における子どもたちの外遊びの場を確保するため、土曜日と日曜日に小学校の校庭や体育館を遊び場として開放しています。 また、スポーツ団体に小・中学校の校庭や体育館を学校教育に支障のない範囲で開放することで、スポーツ団体の活動拠点として重要な役割を果たしており、今後も継続します。						
取組事業						
・学校開放事業						
・小中学校校庭等の夜間照明塔の腐食度調査と計画的な撤去・再設置						
実施状況						
感染症の拡大状況に応じて、休止、時間短縮をしながら、可能な範囲で学校施設の利用を継続した。		利用者数		令和2年度		
		スポーツ利用		221,513		
		遊び場開放		29,273		
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況						
学校施設利用回数						
利用者数		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
スポーツ利用		373,953	371,276	371,142	372,789	317,967
遊び場開放		63,291	71,856	59,093	53,829	46,788

施策名	(3)指導者の育成・確保
施策の内容	
専門的な知識と指導技術を持った意欲的なスポーツ指導者を育成するため、現在実施している各種指導者育成に関する事業を確実に実施していくとともに、育成された指導者が地域で活躍することができるしくみを関係機関や団体等と構築していきます。 また、競技スポーツに限らず、健康づくりなどの幅広い年齢層の方が気軽に取り組める運動に対応する指導者の育成・確保も進めていきます。	
取組事業	
・スポーツ普及奨励活動事業(ラジオ体操会) ・体育団体・自主グループ育成(指導者育成補助金)	
実施状況	
ラジオ体操の指導者講習会は、感染症対策のため、既定の講習時間を確保できず中止となった。指導者育成補助は、規模を縮小して実施し、9名が受講することができた。	
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況	
「ラジオ体操指導者講習会」を継続して行い、多くの市民が指導者資格を取得することができた。平成31年度より体育協会が実施する「運動指導者育成プログラム講座」への補助を実施し、受講者が地域スポーツの推進を担う指導者として育成することができた。今後は、フィジカルやメンタルの基礎を実際の指導に活かし、結果に結びつけるための現場力・応用力の習得につなげていく。	

施策名	(4)情報の提供
施策の内容	
どのような事業も情報が市民に適切に届くことで、利用・活用されます。効率よく広く情報を提供することが重要です。スポーツをしていない人にスポーツをはじめるきっかけづくりも、情報を適時・的確に伝達できることが重要です。情報を伝達したい対象の年齢層や生活環境に合わせて適切に情報を提供していきます。 取組事業 ・広報媒体の検討と活用 ・情報の収集・提供	
実施状況	
イベント等の中止が多かったことから、積極的な情報提供をする機会が少なくなった。体育施設の利用の可否や感染症対策などの周知が中心となった。健康2次被害を防止するための、他団体から提供されている情報をHPでリンクするなどの情報提供を行った。	
【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況	
広報「たちかわ」や立川市ホームページ及び立川市体育協会ホームページを活用して、市民大会の各種目の開催、各種スポーツイベント・教室の開催情報を市民に提供している。また、新規のイベントや参加者の多いイベントは、積極的にプレスリリースをしている。 きらりたちかわ等、庁内の他課で発行する情報誌にスポーツ教室等の開催予定を掲載したほか、市内の施設にチラシを配布し市民等へ情報を周知した。	

施策名	(5)健康づくり事業の推進																						
施策の内容																							
スポーツは競技として勝敗や記録を目的とすることにとどまらず、健康の保持・増進や介護の予防、地域との絆づくりなど、心身の健康づくりと地域の支えあいにも大きな役割を果たします。このため、引き続き各種事業を実施します。 また、スポーツに対する高いニーズを活用し、スポーツイベント・各種教室を通じたコミュニティの活性化に結びつけることにも取り組みます。 さらに、健康づくりに関する事業は、庁内各課で実施しているため、連携体制をつくり、効率的・効果的に事業を実施します。																							
取組事業																							
・競技会等の開催・派遣事業（スポーツ推進委員）																							
・スポーツ普及奨励活動事業																							
（市民健康づくり事業、ウォーキング事業、ラジオ体操会スポーツ普及事業 他）																							
・地域参加型機能訓練（ラフ＆タフ体操教室）																							
実施状況																							
中止となる事業が多かったが、年度の後半からは、開催可能な規模、方法でラジオ体操みんなの体操会や、体力アップ体操教室、小学生姿勢教室、地域参加型機能訓練（ラフ＆タフ体操教室）を実施した。																							
<table><tr><th colspan="2">健康づくり事業の開催</th><th>（延べ参加者数）</th></tr><tr><th>番号</th><th>事業名</th><th>令和2年度</th></tr><tr><td>①</td><td>体力年齢測定会（再掲）</td><td>中止</td></tr><tr><td>②</td><td>体力アップ体操教室（再掲）</td><td>146</td></tr><tr><td>③</td><td>小学生姿勢教室（再掲）</td><td>39組81名</td></tr><tr><td>④</td><td>地域参加型機能訓練「ラフ＆タフ体操教室」</td><td>464</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>691</td></tr></table>			健康づくり事業の開催		（延べ参加者数）	番号	事業名	令和2年度	①	体力年齢測定会（再掲）	中止	②	体力アップ体操教室（再掲）	146	③	小学生姿勢教室（再掲）	39組81名	④	地域参加型機能訓練「ラフ＆タフ体操教室」	464	合 計		691
健康づくり事業の開催		（延べ参加者数）																					
番号	事業名	令和2年度																					
①	体力年齢測定会（再掲）	中止																					
②	体力アップ体操教室（再掲）	146																					
③	小学生姿勢教室（再掲）	39組81名																					
④	地域参加型機能訓練「ラフ＆タフ体操教室」	464																					
合 計		691																					
【参考】スポーツ推進計画（平成27～平成31年度）の実施状況																							
番号	事業名		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度																
①	みんなでストレッチ教室（再掲）	泉市民体育館	12,745（198回）	12,783（190回）	11,681（193回）	11,329（186回）	8,048（174回）																
		柴崎市民体育館	2,167（44回）	2,011（43回）	2,098（40回）	1,983（41回）	1,698（40回）																
②	アクアエクササイズ教室	泉市民体育館	1,937（84回）	1,575（81回）	1,127（80回）	1,083（80回）	1,135（62回）																
		柴崎市民体育館	2,975（204回）	3,787（178回）	4,180（175回）	3,973（180回）	3,926（168回）																
③	軽体操教室（再掲）	柴崎市民体育館	2,093（40回）	1,927（42回）	2,197（42回）	2,633（43回）	1,927（38回）																
④	ラジオ体操・みんなの体操会（再掲）		1,000	277	250	175	140																
⑤	ラジオ体操講習会（再掲）		－	66	57	32	47																
⑥	体力年齢測定会（再掲）		38	47	52	31	22																
⑦	筋力アップ貯筋（体力アップ）体操教室（再掲）		208	192	190	186	181																
⑧	小学生姿勢教室（再掲）		－	61	58	139	149																
⑨	地域参加型機能訓練「ラフ＆タフ体操教室」		1,596	1,222	900	964	941																
	合 計		23,759	23,605	22,483	22,321	18,027																

施策名	(6)オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とするスポーツの推進
施策の内容	
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、スポーツ参画人口の増加が見込まれています。スポーツを「する」「みる」「ささえる」市民がさらに増えていくよう各種施策を推進します。 また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、子どもたちに夢と希望を与えるとともに、国際交流の促進や経済面での効果も生み出すといわれています。このような競技大会のレガシーを次世代に引き継いでいけるよう、さらなるスポーツ振興を進めていきます。	
取組事業	
・スポーツ普及奨励活動事業(障害者スポーツ事業) ・大学や地域団体等との連携促進 ・近代3種※の普及 ・トップアスリートの派遣等 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への小中学校の観戦	
実施状況	
・大学や地域団体等との連携促進 延期となったオリンピック・パラリンピック聖火リレーの実施に向けて、東京女子体育大学や立川市体育協会、赤十字奉仕団、包括連携事業者等の団体と聖火リレーサポーター(ボランティアスタッフ)としての参加を調整し協力体制を構築したほか、東京女子体育大学にはセレモニーにおける舞台出演についても調整した。 また、近代3種大会では立川市体育協会加盟団体(陸上競技協会、水泳協会)に競技役員として参加いただき連携を深めた。	
・近代3種の普及 令和2年度も引き続き日本近代五種協会と連携して、近代3種立川大会を開催し、市内の小中学校からも31名の参加があった。	
・学校教育の場では、予定されていた東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の観戦は叶わなかったが、各校で、車いす陸上選手や、アルティメットのプロ選手を招いて授業を行うなど、学校レガシーの構築に向けた取組がなされた。	

オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とする事業やイ(延べ参加者数)

番号	事業名	令和2年度
①	アスリートスポーツ教室(再掲)	106
②	泉市民体育館まつり(再掲)	548
③	ニュースポーツ体験会(再掲)	中止
④	ブラインドサッカー体験会(再掲)	中止
⑤	スポーツ推進委員主催ボッチャ体験会(再掲)	中止
⑥	チャレンジスポーツ教室(再掲)	196
⑦	障害者スポーツイベント(再掲)	中止
⑧	ジャパン近代3種シリーズ立川大会	31

【参考】スポーツ推進計画(平成27～平成31年度)の実施状況

オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とする事業やイベント (延べ参加者数)

番号	事業名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①	アスリートスポーツ教室(再掲)	-	-	63	138	149
②	泉市民体育館まつり(再掲)	-	289	461	704	401
③	ニュースポーツ体験会(再掲)	-	-	-	128	161
④	ブラインドサッカー体験会(再掲)	154	867	767	600	364
⑤	スポーツ推進委員主催ポッチャ体験会(再掲)	51	33	29	27	42
⑥	チャレンジスポーツ教室(再掲)	129	597	665	723	514
⑦	障害者スポーツイベント(再掲)	81	211	224	167	97
⑧	ジャパン近代3種シリーズ立川大会	-	-	-	125 (2018第7戦)	146 (2019第3戦)
⑨	第6回近代3種日本選手権大会兼 第13回JOCジュニアオリンピックカップ	-	-	-	100	-
合 計		415	1,997	2,209	2,712	1,874

※平成30年度より立川市で開催されている。